

平成28年第3回定例会一般質問要旨

◎三田議員

1. 町長の3期目の主要施策について

町長の3期目は、4つの目標と31項目の主な事業を「元気で活力ある佐呂間」の実現に向け取り組んでいきたいと、所信表明で新たな決意と信念を持って担っていききたいと述べており、具体的な方策の中には継続事業も多く掲げられております。

こうした中、元気で活力ある佐呂間の実現のため、継続事業の更なる充実を図る必要があると思いますが、考えを伺います。

また、新しく取り組んでいく事業内容についても伺います。

平成28年第3回定例会一般質問要旨

◎本見議員

1. 町立特別養護老人ホーム愛の園の今後の運営について

①この度の制度改正で、入所の基準が原則介護度3以上の方となり、今まで以上に入所が厳しくなっています。現在の待機者は、介護度3以上が37名、2以下が16名、内町外1名と聞いています。入居判定委員会(7名)で厳正に協議されているとは思いますが、町民や待機者に対して情報開示などしてその公平性を確保していく考えはないのか伺います。

②現在の現場職員の配置をみると、栄養士・事務職等介助職員3名(嘱託職員)、看護師3名(1名正職員、2名嘱託職員)、介護職員22名(3名正職員、19名嘱託職員)と同職種内での混在型で運営がされています。経営的なことを考えても正職員の増員は難しいとは思いますが、今後の人員採用計画について伺います。

③昨今、福祉施設での事件や災害が多発しており、直近では相模原障害者施設での殺傷事件で19名が亡くなっています。

こうしたなか、現在のセキュリティ体制を見ると夜警の配置と録画機能の無いリアルタイムカメラ9台の設置のみとなっています。

今後、録画機能付き監視カメラへのバージョンアップや民間警備会社との契約などのセキュリティ強化を考えていないのか。

また、8月末には台風による河川の氾濫で岩手県岩泉町では、グループホームが浸水し9名が亡くなっておりますが、現在の施設は、大雨による浸水も予想されていることから、今後の長期計画の中で高台等の安全な場所への移転は考えていないのか伺います。

平成28年第3回定例会一般質問要旨

◎但木議員

1. 介護保険の新たな制度改正などに向けた町の対応について

町は1年前倒しで新「総合事業」に移行しましたが、国では新たな要介護1・2の人の生活援助や福祉用具貸与などの見直しの議論が本格的に始まりました。

こうした中、町では今後もこれまで通りのサービスを行っていく考えはあるのか。

また、今後在宅介護の増加が予測されますが、在宅介護への支援などについて伺います。